

【2006年02月期 中間決算説明会 報告骨子】

席上配布資料「2006年02月期 中間決算説明会資料」及び「2005～2007年度 中期経営計画」とともにご覧ください。

1. フロイントグループの概要（資料P1）

<説明省略>

2. 2006年02月期 中間決算のポイント（資料P2）

連結中間業績は前年同期比で増収・増益

V P S社、下半期は黒字転換を予想。引き続き、受注積み上げ中

連結通期業績は各利益段階で前期比20%内外の増益を予想

3. 中間期経営成果のイメージ（資料P3）

(1) 全体

連結：前年同期比 1.7%増収、38.4%増益

単体：前年同期比 7.0%増収、93.3%増益

(2) 機械部門

連結売上高：前年同期比 1.8%減収

親会社の機械部門...前年同期比 4.8%増収

米子会社ベクター社...前年同期比 10.7%減収

連結営業利益：前年同期比 35.2%増益

(3) 化成品部門

連結売上高：前年同期比 9.4%増収

親会社の化成品部門...前年同期比 10.1%増収

米子会社V P S社...前年同期比 74.1%減収

連結営業利益：前年同期比 18.4%減益

4. グループ各社の中間決算概要（資料P4）

フロイント産業...増収・増益（後記）

フロイント化成...増収・増益（販売先はフロイント産業向けのみ）

ベクター社...減収・減益（下半期にリカバーを図っているところ）

V P S社...減収・赤字拡大（下半期は黒字転換、通期で赤字幅圧縮を予想）

5. 2006年02月期、連結中間損益計算書（資料P5）

(1) 連結中間売上高：5,671百万円（前年同期比 1.7%増収）

機械部門の売上高は3,753百万円（前年同期比 1.8%減収）

・国内...医薬品受託企業や後発医薬品企業などの設備投資に支えられ堅調に推移

・海外...大型物件の出荷時期が下期にずれ込む

化成品部門の売上高は1,917百万円（前年同期比 9.4%増収）

・国内...医薬品添加剤の需要は引き続き増加、食品品質保持剤については菓子業界の活況や食品に対する安全、安心への関心が高まっており順調に推移

・海外...受注は急増しているが、売上計上までのタイムラグに大幅な減収

- (2) **連結営業利益**： 248 百万円（前年同期比 38.4%増益）
・売上伸長による粗利益額の増加
・グループ全体での経費節減策が功を奏す
- (3) **連結経常利益**： 329 百万円（前年同期比 59.7%増益）
・投資事業組合への出資から生じた持分利益 54 百万円を計上
- (4) **連結当期利益**： 160 百万円（前年同期比 78.1%増益）
「固定資産の減損に係る会計」を 1 年前倒し適用し、賃貸用不動産の減損損失 24 百万円を計上

6 . 部門別売上高・売上高構成比（資料 P 6）

- (1) **機械部門**：前年同期比 1.8%減収
- (2) **化成品部門**：前年同期比 9.4%増収
化成品部門の増収が機械部門の減収を補い、連結売上高の増加に寄与（前年同期比 1.7%増収）

7 . フロイント産業単体の売上高・営業利益の推移（資料 P 7）

< 2006 年 02 月期中間決算のセグメント別売上高 >

機械	...2,482 百万円（前年同期比 4.8%増収）
医薬品添加剤・治験薬製造受託	... 797 百万円（前年同期比 0.1%増収）
食品品質保持剤・栄養補助食品等	...1,089 百万円（前年同期比 18.7%増収）

8 . 連結貸借対照表（資料 P 8）

引き続き総資産は横這い推移

9 . 設備投資額および研究開発費の推移（資料 P 9）

- (1) **設備投資額**：通期で約 800 百万円を計画
フロイント産業では、受注が拡大している医薬品添加剤の生産設備の増強と基幹システムの全面更改に取り組んでおり、ベクター社では工場拡張工事を完了したところ
- (2) **研究開発費**：通期で約 350 百万円を計画

10 . 2006 年 2 月期通期業績予想（資料 P 10）

< 説明省略 >

11 . 中期経営計画（別冊）

2007 年度の定量計画

- ・連結売上高 : 1 2 5 億円
- ・連結営業利益 : 1 0 億円以上
- ・連結営業利益率 : 8 % 以上

以 上